

内 科 学 講 座

(Department of Internal Medicine)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Sawai H, Domae N. Transfer of Fas (CD95) protein from the cell surface to the surface of polystyrene beads coated with anti-Fas antibody clone CH-11. *Eur J Histochem* 2010; **54**(1) : 39-43. (平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
2. Inamura Y, Miyamae M, Sugioka S, Domae N, Kotani J. Sevoflurane postconditioning prevents activation of caspase 3 and 9 through antiapoptotic signaling after myocardial ischemia-reperfusion. *J Anesth* 2010; **24**(2) : 215-224. (平成 20 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 08-06, 平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
3. Momota Y, Kaneda K, Arishiro K, Kishimoto N, Kanou S, Kotani J. Changes in blood pressure during induction of anesthesia and oral and maxillofacial surgery by type and timing of discontinuation of antihypertensive drugs. *Anesth Prog* 2010; **57**(1) : 13-17.
4. Inami K, Sawai H, Katao Y, Shishido M, Ujii Y, Shimozuma M, Nobata K, Domae N, Matsumoto N. Effect of long acting nitric oxide donors on the differentiation of osteoclasts derived from mouse bone marrow macrophages. *J Osaka Dent Univ* 2010; **44**(2) : 133-138. (平成 20 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 08-05, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
5. Arishiro K, Hoshiga M*, Ishihara T*, Kondo K*², Hanafusa T*. Connexin 43 expression is associated with vascular activation in human radial artery. *Int J Cardiol* 2010; **145**(2) : 270-272.
6. Hoshiga M*, Arishiro K, Nakakoji T*, Miyazaki N*, Negoro N*, Okabe T*, Kohbayashi E*, Ishihara T*, Hanafusa T*. Switching to aggressive statin improves vascular endothelial function in patients with stable coronary artery disease. *J Atheroscler Thromb* 2010; **17**(7) : 705-711.

2) 学会発表

1. 稲村吉高, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 堂前尚親, 小谷順一郎. セボフルランによるポストコンディショニングは虚血再灌流後の抗アポトーシスシグナル伝達経路を介してカスパーゼ 3, 9 の活性を防げる. *歯科医学* 2010; **73**(1) : 19-20. (平成 20 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 08-06, 平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))

2. Onishi A, Miyamae M, Sugioka S, Domae N, Figueredo VM^{*3}, Kotani J. Sevoflurane enhances moderate dose ethanol-induced preconditioning by augmenting phosphorylation of glycogen synthase kinase 3 β in isolated guinea pig hearts. *Anesth Analg* 2010 ; 110(S-1) : S-491. (平成 22 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 10-10, 平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
3. Miyamae M, Domae N, Figueredo VM^{*3}. Protein kinase activation and cardioprotection by regular ethanol consumption and volatile anesthetics. *PepCon* 2010 : 342. (平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
4. 金田一弘, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 大草知佳, 堂前尚親, 小谷順一郎. 慢性中等度エタノール摂取による心筋プレコンディショニング様作用への bradykinin 受容体の関与の検討. *麻酔* 2010 ; 59(臨時増刊号) : 79. (平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
5. 稲村吉高, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 堂前尚親, 小谷順一郎. セボフルランによるポストコンディショニングは虚血再灌流後の Akt, ERK の活性化を介してカスパーゼ 3, 9 を減弱させる. *麻酔* 2010 ; 59(臨時増刊号) : 161. (平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
6. 大草知佳, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 稲村吉高, 堂前尚親, 小谷順一郎. ジピリダモール, nitric oxide 供与薬による心筋プレコンディショニングの比較および相互作用. *麻酔* 2010 ; 59(臨時増刊号) : 161. (平成 22~23 年度科学研究費補助金若手研究 (B) 22792029, 平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
7. 大西杏奈, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 堂前尚親, 小谷順一郎. セボフルランは慢性中等度エタノール摂取による心筋プレコンディショニング効果を glycogen synthase kinase 3 β のリン酸化を介して増強する. *麻酔* 2010 ; 59(臨時増刊号) : 161. (平成 22 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 10-10, 平成 2022 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
8. 合田征司, 池野真紀, 堂前尚親, 池尾 隆. 細胞遊走に及ぼすエムドゲインの影響. 第 10 回日本抗加齢医学会総会プログラム・抄録集 2010 : 239. (平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592213, 平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592323, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
9. Katao Y, Sawai H, Inami K, Shishido M, Domae N, Matsumoto N. The effects of estrogen on differentiation and apoptosis of osteoclasts. *J Dent Res* 2010 ; 89(Special Issue B) [USB] : Program No.3450. (平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592105, 平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592323, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))

10. Arishiro K, Momota Y, Miyamae M, Okusa C, Kaneda K, Kotani J, Domae N, Figueredo VM^{*3}. Remote preconditioning by bilateral carotid artery occlusion limits myocardial infarct size in *in vivo* rabbit hearts: involvement of extracellular signal-regulated kinase 1/2 (ERK 1/2). *Cardiovasc res* 2010; **104** (suppl): S-32. (平成 21~22 年度科学研究費補助金若手研究 (B) 21792164, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
11. 宍戸美香, 澤井宏文, 居波 薫, 片尾祐子, 堂前尚親, 松本尚之. 実験的歯の移動における一酸化窒素 (NO) の影響. 第 69 回日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 2010: 192. (平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592105, 平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592323, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
12. 片尾祐子, 澤井宏文, 居波 薫, 堂前尚親, 松本尚之. 破骨細胞分化および成熟破骨細胞のアポトーシスに及ぼすエストロゲンの直接的影響. 第 69 回日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 2010: 194. (平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592105, 平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592323, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
13. 杉岡伸悟, 宮前雅見, 松田佳子, 讃岐拓郎, 金田一弘, 大草知佳, 稲村吉高, 大西杏奈, 塩見真由美^{*5}, 岡村 静, 堂前尚親, 小谷順一郎. モルモット口腔内侵害刺激における脳波変化と三叉神経脊髄路核における pERK の発現. 日本歯科麻酔学会雑誌 2010; **38**(4): 465. (平成 21~23 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 21592583, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
14. 百田義弘, 松山知弘^{*5}, 山林一公, 宮前雅見, 岸本直隆, 堂前尚親, 小谷順一郎. マウス一過性脳虚血再灌流モデルを用いた神経細胞死発現時間の検討. 日本歯科麻酔学会雑誌 2010; **38**(4): 465. (平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592271)
15. 百田義弘, 宮前雅見, 有城久美子, 大草知佳, 金田一弘, 堂前尚親, 小谷順一郎. ウサギ *in vivo* 心筋虚血再灌流モデルを用いたリドカインの薬理的ポストコンディショニング効果. 日本歯科麻酔学会雑誌 2010; **38**(4): 531. (平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592271, 平成 21~22 年度科学研究費補助金若手研究 (B) 21792164)
16. 大草知佳, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 稲村吉高, 大西杏奈, 塩見真由美^{*4}, 岡村 静, 堂前尚親, 小谷順一郎. NO 供与薬による心筋プレコンディショニングの比較および相互作用. 日本歯科麻酔学会雑誌 2010; **38**(4): 532. (平成 22~23 年度科学研究費補助金若手研究 (B) 22792029, 平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
17. 大西杏奈, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 大草知佳, 稲村吉高, 塩見真由美^{*4}, 岡村 静, 堂前尚親, 小谷順一郎. セボフルランによるエタノールプレコンディショニング増強効果は PI3 kinase-AKT-glycogen synthase kinase 3 β pathway を介する. 日本歯科麻酔学会雑誌 2010; **38**(4): 532. (平成 22 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 10-10, 平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))

18. 金田一弘, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 大草知佳, 稲村吉高, 大西杏奈, 塩見真由美^{*5}, 岡村 静, 堂前尚親, 小谷順一郎. 慢性中等度エタノール摂取は nitric oxide 産生を増加させ心筋プレコンディショニング様作用を発現する. 日本歯科麻酔学会雑誌 2010; **38(4)**: 533. (平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592323, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
19. 片尾祐子, 澤井宏文, 居波 薫, 宍戸美香, 堂前尚親, 松本尚之. 破骨細胞分化および成熟破骨細胞のアポトーシスに及ぼすエストロゲンの直接的影響. 歯科医学 2010; **73(3/4)**: 91-92. (平成 21 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 09-04, 平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592105, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
20. 田中栄士, 高橋一也, 小正 裕, 岡崎定司, 中川誠仁, 森田章介, 中嶋正博, 古跡孝和, 大久保直, 久保伸夫, 米谷裕之, 岸本直子. ドライマウス外来受診患者の臨床的検討. 歯科医学 2010; **73(3/4)**: 92-93.
21. Arishiro K, Miyamae M, Momota Y, Okusa C, Kotani J, Domae N, Figueredo VM^{*3}. Remote preconditioning by carotid artery occlusion limits myocardial infarct size: Role of MAPK. *American Society of Anesthesiologist Annual Meeting 2010 Program* 2010: 199. (平成 21~22 年度科学研究費補助金若手研究 (B) 21792164, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
22. Okusa C, Miyamae M, Domae N, Figueredo VM^{*3}, Kotani J. Combined pharmaceutical cardiac preconditioning with dipyridamole and sevoflurane or a NO donor. *American Society of Anesthesiologist Annual Meeting 2010 Program* 2010: 199. (平成 22~23 年度科学研究費補助金若手研究 (B) 22792029, 平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
23. 豊川恵美子^{*6}, 松井町子^{*6}, 上田奈津子^{*6}, 金山美保^{*6}, 石島正恵^{*6}, 二方好子^{*6}, 松本明美^{*6}, 大久保直, 青野千鶴^{*6}, 臼井忠男^{*6}. 京都産業大学における 2009 年度新型インフルエンザ対応について. *CAMPUS HEALTH* 2010; **47(3)**: 89.
24. Kaneda K, Miyamae M, Sugioka S, Okusa C, Inamura Y, Onishi A, Shiomi M^{*4}, Okamura S, Domae N, Figueredo VM^{*3}, Kotani J. Cardioprotection by regular ethanol consumption is mediated through the bradykinin B2 receptor through increased nitric oxide production. *Circulation* 2010; **122**: A12648. (平成 20~22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22~24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592323, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
25. 岩井理恵, 松本和浩, 大久保直, 正重裕一, 谷本啓彰, 鳥井克典, 小谷順一郎, 覚道健治. 歯科大学病院における手袋適正使用への取り組み-職員意識調査を実施して-. 日本環境感染学会誌 2010; **25**: 195.

総説

1. Miyamae M, Kaneda K, Domae N, Figueredo VM^{*3}. Cardioprotection by regular ethanol consumption : potential mechanisms and clinical application. *Curr Drug Abuse Rev* 2010 ; **3**(1) : 39–48. (平成 20～22 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 20592382, 平成 22～24 年度科学研究費補助金基盤研究 (C) 22592323, 平成 22 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))

著書

1. 松本和浩, 大久保 直, 藤 喜久雄^{*7}, 大石建三^{*8}. 共著. 歯科診療所における医療安全管理に関する手引き. 大阪: 大阪府歯科医師会 2010 : 1–88.
2. 堂前尚親, 宮前雅見, 長野 豊, 澤井宏文, 大久保 直. 共著. 歯科のための内科学 改訂第 3 版. 東京: 南光堂 2010 : 2–4, 15–29, 40–53, 195–220, 249–264, 278–296, 373–383, 385–389.

* 大阪医科大学 第一内科

*2 大阪医科大学 胸部外科

*3 Albert Einstein Medical Center

*4 大阪医科大学 麻酔科学教室

*5 兵庫医科大学 先端医学研究所 神経再生部門

*6 京都産業大学保健管理センター

*7 小松病院 歯科口腔外科

*8 大阪市立総合医療センター 口腔外科